Windows®2000ドライバのインストール手順について

2000年11月

<はじめに>

このたびは、IPMATE FT3000R をお買い求め頂き誠にありがとうございます。 本書では IPMATE FT3000R-ST を Windows®2000 でご利用いただくためのネットワークドライバのインス トール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインストール を行ってください。

・ Windows[®]は、米国Micorsoft Coporrationの米国およびその他の国における登録商標です。

ご注意ください:

本説明書で、Windows 2000 と表記されている場合、Windows[®] 2000 Professional を示します。

<インストールの流れ>

ドライバ、設定ユーティリティをダウンロードし、解凍します。 ドライバをインストールする場合には、解凍した内容をフロッピーディスクに保存する必要があ ります。



ダウンロードしたドライバ、設定ユーティリティを解凍するには

<ドライバ、設定ユーティリティのダウンロード>

ホームページより、IPMATE FT3000R-ST用ドライバ、設定ユーティリティをダウンロードします。 保存先には、お使いのパソコンの「デスクトップ」を指定してください。 ダウンロード後、デスクトップにドライバ:stdrv200.exe 設定ユーティリティ:stuty200.exeとい う名前の実行形式ファイルが作成されます。

<ドライバの解凍手順>

- 1. デスクトップにダウンロードされた、[stdrv200.exe]をダブルクリックします。 デスクトップ上に、[stdrv200]というフォルダが作成されます。
- 2. [stdrv200]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。

🔁 stdrv200				
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(シットル(エ) へ	ルプ(円)	(1)
← 戻る ・ → ・ 🖻 🥘検索	陥フォルダ	◎履歴 階	$\mathbb{E} \times \mathbb{D}$	
] アドレス(D) 🚞 stdrv200				▼ 🔗移動
stdrv200	DRIVER	WIN2000	WINME	WINNT
オブジェクトを選択すると、その説明が 表示されます。				
関連項目: マ <u>イドキュメント</u> マ <u>イネットワーク</u> マイコンピュータ				
6 個のオブジェクト		0 /K7 F	📃 🖳 २४	בטעב-א //

- 3.フォーマットされたフロッピーディスクをフロッピードライブにセットします。
- 4.メニューバーから[編集] [すべてを選択] をクリックします。
- 5.メニューバーから、[ファイル] [送る] をポイントし、[3.5インチFD]をクリックしま す。ドライバファイルがフロッピーディスクにコピーされます。
- 6. コピーが終了したら、フロッピーディスクの内容が以下の通りであることを確認してください。



<設定ユーティリティの解凍手順>

- デスクトップにダウンロードされた、[stuty200.exe]をダブルクリックします。
 デスクトップ上に、[stuty200]というフォルダが作成されます。
- 2. [stdrv200]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。



この後、次ページ以降を参照し、ドライバのインストールを行なってください。

Windows®2000ドライバのインストール手順について

<はじめに>

2000年11月

このたびは、IPMATE FT3000R をお買い求め頂き誠にありがとうございます。 本書では IPMATE FT3000R-ST を Windows[®]2000 でご利用いただくためのネットワークドライバのイン ストール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインストー ルを行ってください。

・Windows®は、米国Micorsoft Coporrationの米国およびその他の国における登録商標です。

<インストール手順>

IPMATE FT3000R - ST を Windows[®]2000で使用する場合、IPMATE FT3000R - STのネットワークドラ イバをインストールします。

インストールの際には、Windows[®]2000のプラグアンドプレイ機能によって本装置を検出します。 お使いのパソコンによっては、Windows[®]2000 で表示される画面は、本紙で説明している画面と 異なる場合があります。

1.パソコンを起動し、Administrator として、ログインします。

2. IPMATE FT3000R - ST を PCMCIAスロットにセットします。

「新しいハードウエアが見つかりました」画面が表示され、ドライバのインストールが開始さ れます。



3.「新しいハードウエアの検索」ウィザードが開始されます。



4. ハードウエア デバイス ドライバのインストールが始まります



5.「ドライバファイルの特定」画面で[場所を指定]をクリックします。 他のドライブにチェックがついている場合は、はずします。

新しいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの特定 ドライバ ファイルをどこで検索しますか?
 次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検索: KANDA_SSC_001 このコンピュータ上のドライバ データベースおよび指定の検索場所から適切なドライバを検索します。 検索を開始する(こは、 D太へ J をクリックしてください。フロッピー ディスクまたは CD-ROM ドライブで検索して いる場合は、 フロッピー ディスクまたは CD を挿入してから D太へ J をクリックしてください。 検索場所のオブション: フロッピー ディスク ドライブ(Q) CD-ROM ドライブ(Q) GD-ROM ドライブ(Q) 場所を指定(S) Microsoft Windows Update (M)
< 戻る(B) (<u>次へ(N)</u>) キャンセル

6.新しいドライバを入れたフロッピーディスクをドライブ「A:」にセットし、 製造元ファイルのコピー元に[A:¥Win2000]と入力して、[OK]をクリックしてください。

新しいハード	ウェアの検出ウィザード	×
	製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライブに挿入 して、[OK] をクリックしてください。	OK キャンセル
	製造元のファイルのコピー元(<u>C</u>): A:¥Win2000	参照(<u>B</u>)

7.「このデバイスのドライバがみつかりました」 a:win2000¥ft3000r.inf と表示されていること を確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

新しいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの検索 ハードウェア デバイスのドライバ ファイル検索が終了しました。
次のデバイスのドライバが検索されました。
KANDA_SSC_ 001
このデバイスのドライバが見つかりました。 このドライバをインストールするには、D欠へ] をクリックしてくださ い。
a:¥win2000¥ft3000r.inf
< 戻る(<u>B</u>) キャンセル キャンセル

8.この後、以下のような確認画面が表示される場合があります。[はい]をクリックてください。



9.フロッピーディスクから、ドライバがインストールされ、完了画面が表示されます。 [完了]ボタンをクリックすると、インストールが完了します。

新しいハードウェアの検出ウィザード	
	新しいハードウェアの検索ウィザードの完了
	IPMATE FT3000R-ST
	このデバイスに対するソフトウェアのインストールが終了しました。
Σ. Or	カイザードを閉じるには「完了」をクロックしてください。
	< 戻る(B) (元7) キャンセル

この後、次頁以降を参照しネットワークの設定を行ってください。

ネットワークの設定

<ネットワークの設定手順>

IPMATE FT3000R - ST のネットワークドライバをインストールしたら、ワイヤレスLANに接続する ためのネットワークの設定を行ないます。

1. [スタート] [設定] [ネットワークとダイアルアップ接続]をクリックします。

	Ø	Internet Explorer ブラウザの起動		
	*	Windows Update		
nal		プログラム(<u>P</u>)	×	
ŝ		最近使ったファイル(<u>D</u>)	۲	
a fe	R .	設定(S)	۰	🗟 コントロール パネル(©)
8 Pr		検索(<u>C</u>)	Þ	 ネットワークとダイヤルアップ接続(N) プリンタ(P)
88	2	ヘルプ(円)		🛃 ቃスク バーと [スタート] メニュー(①
ð	<u>.</u>	ファイル名を指定して実行(R)		
Ň	D	シャットダウン(山)		
	スタート] 🥴 🛱 🚺]		

2.「ネットワークとダイアルアップ接続」に表示される「ローカルアリア接続」のアイコンにマウスポインタを近づけ、IPMATE FT3000R-STのアイコンであることを確認してダブルクリックします。

💼 ネットワークとダイヤルアップ接続		_ 🗆 ×
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A</u>) ツール(T) 詳細設定(N) ヘルプ(H)	(
牛戻る・⇒・ 🖻 ⑳検索	┗フォルタ ③履歴 啓客Xの 囲・	
]アドレス(D) 📴 ネットワークとダイヤル	アップ接続	・ 🔗移動
ようした ネットワークとダイヤルア ップ接続	新しい接続の ローカル エリア 作成 ローカル エリア 接続 IPMATE FT3000R-ST	
┃ □〜カル エリア接続 2		
▲ 種類: LAN 接続		
状態: 無効		
IPMATE FT3000R-ST		
IPMATE FT3000R-ST		

3. 「ローカルエリア接続 n 状態」画面が表示されます。[プロパティ]ボタンをクリックします。

ローカル エリア接続 2 状態			<u>?</u> ×	
全般				
接続 状態: 維続時間: 速度:		接続 00:01:29 2.0 Mbps		
	送信 —— 🕮	n — 受信		
パケット: プロパティ(P)	62 無効にする(<u>D</u>)	4		Hint: 「ローカルエリア接続 n」の n の値はコンピュータに登 録されているネットワーク アダプタの数によって異な
		閉じる	0	ります。

 IPMATE FT3000R-STのネットワーク設定画面が表示されます。 インターネットプロトコル(TCP/IP)がインストールされていることを確認し、項目を選択して [プロパティ]をクリックします。

ローカル エリア接続 2のプロパティ 🛛 🤶 🗙
全般 共有
接続の方法:
IPMATE FT3000R-ST
構成②
チェックマークがオンになっているコンボーネントがこの接続で使用されています(型):
 ✓ 鳥 Microsoft ネットワーク用クライアント ✓ 鳥 Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有
✓ T インターネット プロトコル (TCP/IP)
インストールФ 削除(U) (プロパティ(R)
説明 伝送制御プロトコル/インターネット プロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。
□ 接続時にタスク バーにアイコンを表示する(\\\)
OK キャンセル

- 5. 接続するLANの設定に従って、ネットワークの設定を行なってください。
 - ・ 「IP アドレスを自動的に取得する」

「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」
 をクリックし、[OK]をクリックします。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ	? ×
全般	
・ ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することがで きます。サポートされていた場合は、IP 設定を自動的に取得することがで	
さより、リバードでいたいない場合は、ホッドワージ官・注省に通りな 1- 設定を同じに合うと てください。	
 ・ ・ ・	
 ○ 次の IP アドレスを使う(2). 	
IP 7ドレス(0):	
サブネット マスク(山):	
デフォルト ゲートウェイ (<u>D</u>):	
© DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)	
〇 次の DNS サーバーのアドレスを使う症と	
優先 DNS サーバー(P):	
代替 DNS サーバー(A):	
]
) OK キャンセル	,

DHCP機能を利用してお使いになる場合は、この後次ページ以降を参照してワークグループの設定 を行なってください。

< D H C P 機能を利用しないとき >

お使いのコンピュータで、DHCP機能を使用しない場合は、IPアドレスやサブネットマスク、 DNSサーバーのアドレスを設定します。

「ゲートウエイ」等、ネットワークの詳細設定が必要な場合は[詳細設定]をクリックします。

既存の LAN に接続するための設定

<ワークグループの設定>

IPMATE FT3000R - ST からワイヤレスLANに接続するためのネットワークの設定後、コンピュータを既存のLANに接続する場合、ワークグループの登録が必要です。

<ワークグループ設定手順>

- 1.[スタート] [設定] をポイントし、[コントロールパネル]とクリックします。 「コントロールパネル」画面が表示されます。
- [システム]アイコンをダブルクリックし、表示されるシステムのプロパティ画面から、 [ネットワークID]タブをクリックします。

システムのプロバ	जिन			? ×
全般 不少	א-א (תו לביכ א	ילםל –יד– ב קולי	イル 詳細	
	次の情報を使ってお	ペットワーク上でこのコンピ:	ュータを識別します。	
לשעם אוק	1—————————————————————————————————————	ibm.		
ワークグルー	-プ:	WORKGROUP		
ネットワーク ル ユーザー さい。	識別ウィザードを使 の作成を行うには、	らてドメインへの参加およ [ネットワーク ID] をクリッ	びローカ ネット わしてくだ ネット	ワーク ID(<u>N)</u>
コンピュータ ティ] をクリッ	名を変更したりドメ ゆしてください。	インに参加したりするには	ליסול לב	IJᡧ᠋᠋ᡏ᠇ᡘ᠓
		OK	キャンセル	適用(<u>A</u>)

3.[プロパティ]をクリックし、コンピュータ名、ワークグループを設定します。

識別の変更	? ×
このコンピュータの名前とメンバシップを変更できます。変〕 リソースへのアクセスに影響する可能性があります。	更するとネットワーク
コンピュータ名(<u>C</u>): WLAN-PC	
フル コンピュータ名: WLAN-PC.	
	≣¥郑田(<u>M</u>)…
- 次のメンバー	
 ○ ワークグループ(₩): 	
WORKGROUP	
OK	キャンセル

3.[OK]をクリックすると、ワークグループへの登録確認画面が表示されます。



4.「ネットワークID」の確認画面で[OK]をクリックすると再起動を確認する画面が表示されま す。[OK]をクリックし、コンピュータを再起動してください。

変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください。
<u>OK</u>

システム設定	20変更 🛛 🕅
?	新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。 今すぐ再起動しますか?
	(北い公) いいえ(N)

以上でネットワークの設定は終了です。

ネットワークが正常に使用できているかどうか、確認してください。

うまくインストールできなかった場合は、IPMATE FT3000R-STの取扱説明書のトラブルシュ ーティングもご覧ください。

「 ワンポイント!
ネットワークの動作確認には次の方法が使用できます。
< IPMATE FT3000R-APの設定画面を表示する >
WWWブラウザを立ち上げます。 URLに FT3000R-APのIPアドレスを入力します 初期値の場合 192.168.1.1 ネットワークが正常に動作していれば設定画面が表示されます。



<設定ユーティリティのインストール手順>

1.デスクトップ上の「stuty200」フォルダをクリックします。 「Setup」ファイルをダブルクリックします。



2.インストーラが起動されます。[次へ]をクリックします。



以降、画面の表示にしたがって設定ユーティリティをインストールします。

以上でインストール作業は終了です。 IPMATE FT3000R-ST 取扱説明書をご参照のうえ、「ESSID」を変更してください。

設定ユーティリティの削除について

<設定ユーティリティの削除手順>

- 1. [スタート] 「設定」の順にポイントし、[コントロールパネル]をクリックします。 「コントロールパネル」画面が表示されます。
- 「コントロールパネル」から、[アプリケーションの追加と削除]をクリックします。
 「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されます。
- 3. 「現在インストールされているプログラム」の中から「FT3000R」をクリックし、[変更/削除] ボタンをクリックします。

幅 アプリケーション	の追加と削除			IX
12	現在インストールされているプログラム:	並べ替え(<u>S</u>): 名前	•
プログラムの変 更と削除	Adobe Acrobat 4.0 ATI NT Display Driver	サイズ	8.61 MB .	A
20 K - 1 A 1	I FM Advisor V2.20 L11 I FMVi診地所	サイズ サイズ	5.76 MB 2.53 MB	
プログラムのJie 加	T 5000R	サイズ 使用頻度 最終使用日	<u>440 KB</u> 低 2000/10/28	
Windows コンポ ーネントの追加	このプログラムを変更したり、コンピュータから削除するに は、[変更/削除] をクリックしてください。	変更/削除(2)		
と削除	intel SpeedStep technology Applet 禍 Intel(R) PRO Ethernet Adapter and Software			
	 PMSet98 V1.20 Windows 2000 Hotfix (Pre-Sp1) [See Q251381 for more information] Windows 2000 Hotfix (Pre-Sp1) [See Q253934 for more information] Windows 2000 Hotfix (Pre-Sp1) [See Q254049 for more information] 	サイズ	692 KB	4
			閉じる(0)	

4. [ファイル削除の確認]画面が表示されます。 [はい]をクリックします。



- 5. 削除プログラムが起動され、「FT3000R」(設定ユーティリティ)が削除されます。 「アンインストールが完了しました」と表示されたら、[0K]ボタンをクリックしてください。
- 6. 「アプリケーションの追加と削除」画面で、[閉じる]をクリックしてください。

以上で、設定ユーティリティが削除されました。